

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 定位的頭蓋内脳波（SEEG）電極留置術と SEEG モニタリングから得られた情報の検証

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 山添知宏（てんかん・機能神経外科科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法

研究期間：2025年10月22日～2028年3月31日

目的：当院でのSEEG電極留置術とモニタリングが治療にどのような影響を与えたか検証します。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2024年9月～2027年12月に当院で定位的頭蓋内脳波（SEEG）電極留置術を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：病歴、脳波・画像検査結果、SEEG電極留置術の手術状況、SEEGモニタリングの検査結果、SEEGモニタリング後の治療方針等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

山添 知宏 てんかん・機能神経外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971